

すみなか

—— すみだ共生社会推進センター ——

特集 今、墨田区の学校給食は…

2 巻頭インタビュー

4 **特集**
今、墨田区の
学校給食は…

8 になりたい自分、になりたい未来
すみだの
「お仕事探訪」

9 今日の一文字

10 すみなか
インフォメーション

12 こんにちは
すみださん



巻頭インタビュー

元バドミントン選手、一般社団法人Woman's ways代表

潮田 玲子 さん

こんにちは すみださん

墨田区立豎川中学校主任栄養教諭

日高 耕佑 さん

2024(令和6)年4月に
愛称が「すずかけ」から
「すみなか」に変わりました



元バドミントン選手、
一般社団法人Woman's ways代表

潮田 玲子 さん

— Reiko Shiota

Profile

バドミントン元日本代表として2008(平成20)年北京五輪バドミントン女子ダブルス5位入賞、2012(平成24)年ロンドン五輪バドミントン混合ダブルスに出場。引退後はコメンテーターやタレントとしても活躍。女性アスリートの課題に向き合う「一般社団法人Woman's ways」を2021(令和3)年に立ち上げ、代表を務める。

アスリート時代のことを
教えてください。

小学校1年生からバドミントンを始め、高校生までシングルスでプレーしていました。そこから小掠さんとペアになり、助け合うことでお互いがさらに強くなれるダブルスの楽しさを実感しました。当時、オグシオとして注目され、忙しい練習のはざまに、協会や

会社の指示のもと、次々にメディアに出演していました。「そんな暇があったら練習しろ」という声や「人氣先行」「美女アスリート」と言われることへの葛藤もありましたが、だからこそ実力を示したいと2人でモチベーションに変えていました。もちろん皆さんに知って、応援していただけたことは本当にありがたく、力になっていました。





最初は好きで始めたバドミントンが仕事となり、責任や重圧がのしかかってきたことで、挫折しそうになった経験は何度もあります。期待されていた北京オリンピックでメダルをとれなかったとき、初めて引退を考えましたが、「今やめたら絶対に後悔する」と思い、ロンドンオリンピックを目標にがんばり続けることができました。この4年間は、さらに自分自

身を成長させるための貴重な時間となりました。こうして心からやりきったと思えたからこそ、新たな道にポジティブな気持ちで進むことができたのかもしれません。あのときがんなばった経験と自信が、今も自分自身の糧になっていると感じます。

女性アスリートを取り巻く問題について教えてください。

当時を振り返ると、私も含めて多くの女性アスリートは生理痛や不調を我慢しながらトレーニングを続けていました。アスリートなので薬を飲むことに抵抗がありましたし、コーチや周りに男性が多かったこともあり、こうした不調を言いづらい雰囲気

自分の体と向き合うという当たり前のことを当たり前に。

気もありました。現役時代の私は知識がなく、そうした問題と向き合えていませんでした。引退後、妊娠・出産を経験し、女性ホルモンが体や心を与える影響の大きさを強く実感しました。

もし当時、知識があつて、コンディショニングに合わせてトレーニング方法を変えていたら、もっとよいパフォーマンスができたのではないかと。そう考えるようになり、「Woman's ways」を立ち上げました。セミナーや講演会などの活動を通して女性アスリートに自分の体を大切にしながら競技と向き

合ってもらえるようお話ししています。参加者から「この講義を監督やコーチ、男性にも知ってほしい」という声を聞き、最近では指導者や男性に向けてセミナーや講義を行うこともあります。

この活動をするとき、まず夫にセミナーを聞いてもらいました。夫にも多くの学びがあったようで、「知れてよかった」と言っていました。私も夫に生理のことを話していなかったのですが、男女ともにお互いの体について理解し、「どうしたいか、どうしてほしいか」を聞くことや、伝えることが大切

だと思います。そうしたよいコミュニケーションを取ることができれば、アスリートの世界だけでなく、他の場面でもよい影響が生まれるはずです。

自分の子どもにも、小さいころから体や性のことについて話すようにしています。年齢に合わせて適切な教育をすることで、自分と相手の体や気持ちを大事にできるのだと思います。正しい知識を身に付けて自分の体としっかり向き合うという当たり前のことが当たり前にできるように。この課題に取り組み続けていきたいです。



特集

今、墨田区の学校給食は…



子どもでも大人でも給食の話をするとき、大好きな献立、苦手なおかず、給食当番の事、配膳の仕方、作ってくれる人の事、楽しい会話などで話が弾み、話題に事欠くことはありません。

墨田区では長引く物価高騰対策と子どもたちの健やかな育ちを支えるために、当面、区立小・中学校給食費の無償化が行われています。今号は今年創立100周年を迎えた墨田区立第二寺島小学校の全面協力を得て、様々な問題に対応しながら学校独自の思考やアイデアで、子どもたちの給食に取り組んでいる学校給食の現場取材しました。児童たちの多くが「おいしい」と答えてくれた給食をのぞいてみたいと思います。

取材日：2024年4月30日

給食の歴史

学校給食は、1889(明治22)年に山形県鶴岡町(現・鶴岡市)の私立忠愛小学校で行われた、貧困家庭の子どもへの昼食提供が始まりとされています。

1944(昭和19)年から国民学校で給食が開始されました。「ご飯またはパンにみそ汁やおかず」という献立で食事が出されていたようです。しかし、まもなく戦争による集団疎開などで中止となりました。

終戦後、1946(昭和21)年にフーバー元米大統領が来日した際、子どもたちの栄養状態を確認し、GHQのマスターサー元帥に学校給食の実施を提言しました。この流れを受け、同年12月に子どもたちの発育と健康のために給食の実施が決定されました。

※注 1947(昭和22)年から、ララ物資等の提供を受け、週2回以上の脱脂粉乳や汁物が出される補食給食が始ま

り、1950(昭和25)年に小学校の完全給食が開始されました。そして、1954(昭和29)年に、子どもの栄養改善や健康の増進などを目標とした学校給食法が施行され、給食が法的にも確立されることとなりました。

墨田区では、大正時代に菊川尋常小学校(現・菊川小学校)などのいくつかの小学校で給食の記録が残されています。この頃の給食は、震災等の一時的支援が目的であつたようです。

戦後の小学校での給食開始当初の献立は、少量のご飯と缶詰の鮭を具にした汁といったものでした。中学校では、1964(昭和39)年から脱脂粉乳を用いたミルク給食が区内全12校で開始されました。その後1967(昭和42)年に完全給食化が吾婦第二中学校から始まり、1971(昭和46)年に錦糸中学校での開始をもって完

了となりました。

給食が始まったころの給食は、おいしいとはいえない状況であつたようです。それがやがて、物資が次第に豊かになり、時代の流れとともに、栄養面だけでなく、おいしさや献立の豊富さも追及されていくようになっていきました。

※注 アジア救援公認団体…複数の慈善団体などからなるアメリカの民間組織

墨田区の給食の変遷

- 1968(昭和43)年 小学校で脱脂粉乳から牛乳に切り替わる
- 1971(昭和46)年 中学校で牛乳に切り替わる
- 1975(昭和50)年 文部省で給食に米飯の導入が決定される。区内でも、徐々にパン中心からごはん中心の献立に変わる
- 1978(昭和53)年 全小・中学校に栄養士が配置される
- 1986(昭和61)年 教育委員会で調理業務を民間に委託する方針を決定する
- 1989(平成元年) 4月より、両国・錦糸中学校で民間委託の試行を開始する

参考文献

- ◆ 墨田区史 上 墨田区役所 1979(昭和54)年3月
- ◆ 墨田区教育概要 平成元年度 墨田区教育委員会 1989(平成元年)年
- ◆ 墨田区教育史年表(百十四年の歩み) 墨田区教育委員会編集 1982(昭和57)年6月

給食の流れ



1 調理室



調理員10人程で、毎日500人以上の給食を朝6時から作り始めます。皆さん、全身白衣姿で栄養士さんが考えた献立を作っています。

2 季節を感じる献立



よもぎの香りを楽しみます! よもぎを練りこんで、1個ずつ丸めて茹でます。ゆでだんごは、冷ましてきな粉やあんこと同じ温度にしなければなりません。

3 配膳の様子



給食は、調理室からワゴンに乗せられ、エレベーターで各教室に運ばれます。その週の給食当番は、給食帽・マスク・割ぼう着をつけて配膳します。皆は、トレイを持って列に並び、自分の食べられる量を盛り付けてもらいます。

4

給食の時間

(PM0:05~PM0:50)



清潔さと気持ちを切り替えるため、ランチョンマットを敷きます。給食に慣れていない1年生には、補助の先生が1人ついていました。モニターに映し出される今日の給食の情報を見たりしながら楽しく給食をいただきます。

5

4月30日(火)の給食



【メニュー】

- とりなんばんうどん
- ごまあえ
- くさだんご
- 牛乳
ストローは使用しません

アレルギー食



※ 写真は牛乳を抜いています。

基本は除去食です。ピンクのトレイに乗せられ、名前入りのラップがかけられて配膳されます。

給食をいただいてみました!
(給食費はお支払いしました。)

うどんを短くして食べやすいように工夫されていました。

ごまの味と香りがしっかり感じられておいしかったです。

よもぎの香り豊かなくさだんごをおいしくいただきましたが、残す子どもが多いと聞いて、残念に思いました。

1食約325円の予算で、このメニューを作るのは、とても大変だと感じました。



第二寺島小学校は児童数520名。1日に580～590食を栄養士と調理員10名で作っています。宮崎さんは大学で管理栄養士の資格を取得し、卒業後、東京都の学校栄養職員として採用されました。墨田区に配属になり、梅若小学校を経て第二寺島小学校に来て今年で5年目になります。

現在墨田区では献立作りは各校の栄養士に任されており、区独自の食品構成(1か月平均)と栄養基準を満たしながら、費用も考えて作り上げなければなりません。使用禁止食材、生の野菜は使えず、果物は何度も洗浄するなど制約が多く、アレルギーの対応、食材の温度管理など仕事は多岐にわたります。

Q. 二寺小ならではのメニューはありますか

私の着任前からある「二寺カレー」は、カレー粉を使わず何種類かのスパイスを使って作る本格的なレシピです。その他に私が始めた「二てラーメン」もあります。どちらもアンケートでベスト3に入った人気メニューです。

墨田区には農家さんがいないので直に食材を仕入れることはできないのですが、学校でお米作りをしているので協力農家さんの山形県置賜^{おきたま}からお米を仕入れています。また西東京市の給食用農作物を育てている農園から野菜を仕入れたり、愛媛県の柑橘類を直に仕入れたりもしています。

Q. 今年創立100周年と聞きましたが特別なメニューはありますか

4月にお祝いメニューとして、子どもたちの好きな鶏の唐揚げを出しました。唐揚げには小麦粉を使わず米粉と片栗粉を使い、アレルギーを気にせずみんなで楽しんで食べられるものにしました。特に1年生には始まったばかりの給食で、完食できたという成功体験をしてほしくて取り入れました。

Q. アレルギー食への対応は

アレルギー対応が必要な児童は20名ほどいます。給食室で配膳して、他とは違う色のトレイに載せ、名前を付けて教室前までワゴンで運ばれます。アレルギー対応に関しては一年に一度、保護者と管理職、養護教諭、担任、栄養士とで面談をしています。

Q. 給食の残りについてはどのような工夫をしていますか

絶対食べるようにと強制はしませんが、巡回の時

に食材の話やありがたの気持ちなどを話して食べてもらえるようにしています。残った量を記録し、反省点、改善点にしています。残るからといって出さないのではなく、次に出す時の工夫につなげています。

Q. 児童との交流はありますか

各教室を巡回して給食の食材、季節にまつわる話をしたり、お箸の使い方をゲーム感覚で練習できるように工夫したりしています。子どもたちは私の姿を見かけるとよく話しかけてくれます。なかには「今日は食べられなかった」と言ってきて、聞いてみると心の傷みを話してくれる子もいます。

保護者とも年に一度の試食会があり、日頃の食事での困りごとの相談にのったりもします。給食室前のポストに保護者からの感謝の手紙が入っていたこともあり嬉しかったです。

Q. 食育リーダーの先生がいると聞きましたが

食育リーダーは教員と栄養士とを食に関してつなぐ役割を果たしてくださっています。現在は2名の先生が担当しています。

Q. 学校給食をやっていてどんなことを感じていますか

子どもたちにはとにかく食べることが好きでいてほしい。おいしいだけでなくその先に楽しいがあってほしいと思います。素直な子どもが多く、子どものリアクションが真っすぐに返ってくること、それが何よりも楽しいです。

子どもたちへの愛情が伝わってくるお話が聞けました。

宮崎栄養士の給食情報

毎月、子どもたちのために発行している
「ぱくぱく通信」!!

その日の給食の情報を毎日作成して、
各教室のモニターに映しています。

令和6年4月30日
奥田区立第二寺小中学校
給食だより No.2
校長 由良 隆
栄養士 高崎 愛子

5月 ぱくぱく通信

新緑のきれいな季節になりました。新学期が始まり1か月が過ぎますが、慣れてくると同時に疲れも見られる時期です。疲れをいらいら解消せず、早めの寝を休めましょうね。また、ゴールデンウィークも早速早起き朝ご飯の習慣を続けるようにしましょう。

たくさん飲んでパワーアップ!

カムカム30!

運動やスポーツをがんばるためには体の健康がとても大切だということを抱えています。春が大切な理由の1つはおいしくご飯を食べて栄養をとり体力をつけるためです。そして1つは、かわむをきたえることで、体のバランスや体の動きがよくなり、体の動きが活発になります。目標は1日30回1分間でいいです。目標は1日30回1分間でいいです。

元気な1日は朝ご飯から!

朝ごはんはエネルギーや栄養を補給し、体温を上げて胃と腸を動かしてくれる大事な食事です。胃や腸の働きを良くしてくれるので便秘も防いでくれます。1日を元気に過ごすためには朝ご飯が欠かせません。毎日必ず朝ご飯を食べてから学校しましょう!

①朝ごはんを食べる習慣から!

ごはんやパンなどの主食はエネルギー源になるので、朝から元気に過ごせます。

②栄養が足りたらもう1回!

そのまますぐ食べる習慣や、チーズ、お通を入れて作るみそ汁などを作しましょう。

③お通・お通・お通をそろえ!

お通・お通・お通をそろえたり、お通を食卓にのせてお通・お通・お通の導入!

おはなしレシピ

4月30日(火) 専食は1・2年生の食です
ひだり・とりなんばんうどん(ふか)

み ぎ ・ごまあえ (カップ)
お く ・くさだんご (だんご ひとり2こ)
・あんこ スプーン1ばい (こざら)
・ぎゅうにゅう

草だんごは、よもぎという植物を練りこんだ和菓子です。よもぎは公園や学校などにも生えている身近な植物です。春に出る新芽はとも香りが良く、和菓子や天ぷらに使われます。また、日本では昔から、よもぎを食べるだけでなく薬としても使ってきました。春の香りを楽しんでいただきましょう!

正しい正解は、○です!
リラックス効果の他にも、傷にぬる薬になったり虫よけになったりおふろに入ると体をあたためたりしてくれます。

きょうの○×クイズ

よもぎの香りには
きも お っ
気持ちを落ち着けてくれる
パワーがある。
まる ばつ
○か×か?

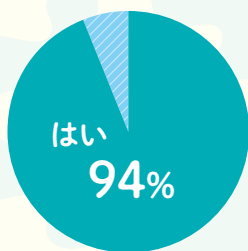
学校の中にもよもぎがはえています

アンケート

二寺小の3年生にききました
給食について教えてください!!

(回答数85人)

Q1 給食の時間は
楽しいですか?



いいえと答えた
児童はいません
でした!

その他 6%

ふつう 3人
まあまあ 1人
好きな給食は楽しいけど... 1人

Q2 給食で一番好きな
メニューは何ですか?

1位	ハニーサラダ	36人(42%)
2位	二寺カレー	33人(39%)
3位	二てラーメン・揚げパン	6人(7%)
4位	ミートソースパスタ	4人(5%)
5位	唐揚げ	3人(4%)

Q3 給食で食べられないメニュー
(食材も含む)はありますか?

ある 51人(60%)

ない 34人(40%)

1位	野菜類	9人(11%)
2位	ピーマン	5人(6%)
3位	豆	4人(5%)
4位	シチュー・あんこ・なす・きのこ	3人(4%)
5位	ししゃも・牛乳・もち・魚	2人(2%)

Q4 こんな給食あったらいいなと
思うメニューはありますか?

1位	お寿司	10人(12%)
2位	ピザ(マルゲリータを含む)	5人(6%)
3位	オムライス・マグロの刺身	4人(5%)

その他の回答

ケーキ・ステーキ・食べ放題(ビュッフェ含む)・
マック・たこ焼き・お茶漬け・ローストビーフ・
6年生の手作りメニュー



すみだ北斎美術館
学芸員
ね ぎ し み か
根岸 美佳 さん
Mika Negishi

Profile

浮世絵販売店で勤務しながら、資格を取得し学芸員へ。
すみだ北斎美術館では浮世絵を専門とし、北斎の春朗期を主に担当している。

作品を広める、そして次世代につなぐ仕事

Q. 学芸員のお仕事を目指したきっかけやお仕事のことを教えてください。

学生時代は語学を専攻しており、卒業後は浮世絵を販売するお店で働いていました。働くなかでもっと知識を深めたいと思うようになり、学芸員の資格を取り、すみだ北斎美術館の学芸員となりました。学芸員の仕事のメインは、展覧会の企画です。しかし実はそれだけではなく、展示する作品を調査・研究することや、保存環境を整えること、傷んだ部分の修復計画を考えることなどの裏方作業もたくさんあります。作品全体に関わる仕事を全般的に行う仕事です。

最近担当した展覧展では、「歌舞音曲鑑 北斎と楽しむ江戸の芸能」という、北斎が描いた江戸の芸能をモチーフとした作品を紹介しました。展示の際は、わかりやすい説明や、展示の仕方、作品の順番など一つ一つ考えながら展示室を埋めていかなければなりません。美術館は作品を見せることに加えて、保護して次世代につなげていくということも大切な仕事です。作品を

照らすライト一つとっても、明るすぎると作品が光で退色してしまう可能性があります。そうした制約のなか、お客様が見やすくわかりやすく楽しめるよう工夫しています。

いろいろな角度から北斎を見せることができるのは北斎専門の美術館ならではの魅力です。皆さんに富士山と波だけではない作品をもっと知ってほしいです。そして海外の人から聞かれたときに日本の誇りとして説明できるくらいに北斎のことを知ってもらえたら嬉しいです。きっとそれはご自身の誇りにもなると思います。



Q. 地域の皆さんとの関わりはありますか？

区内の小学校の子どもたちに北斎風の絵の描き方をレクチャーし、子どもたちが描いた作品を美術館内に飾るという事業があります。こうした経験によって、北斎を好きになってくれたり、大人になってふと思い出してくれたり、そんな風につながりが広がっていけばよいですね。



働きながら通信制大学で勉強し学芸員の資格を取得した根岸さん。実習先の美術館の手配もご自身でされたそうです。

お仕事コンシェルジュ

学芸員は、日本の博物館法に定められた国家資格です。美術館や郷土資料館だけでなく、動物園、水族館も法律上では博物館として位置付けられているため、学芸員の勤務先となることもあります。



今日の一文字



老若男女、誰もが自分らしく、ハッピーでありたいですね。

男女共同参画社会を目指し、みんながハッピーであるために、

あなたが日々の暮らしのなかで感じた思いを「今日の一文字」に例えて教えてください。



TK さん

雲の上はいつも晴れ。そう思えば明日はきっと今日よりマシになる。きっと大丈夫って思えるさ！



のり さん

日々の子育てを通して、子どもの成長はもちろんのこと、親として自分も成長したいと考えています。



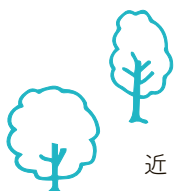
モン さん

毎日楽しく過ごせたらいいな。楽あれば、苦もあるかもだけど...



まい さん

「和」という字が好きです。気持ちがやわらいで落ち着く。世界が平和でありますように。



緑町公園に行ってきました！



さわやかなそよ風と木漏れ日が心地よい初夏の緑町公園。

近くにはすみだ北斎美術館や図書館などがあり、文化が薫る区民の憩いの場です。

そこで元気に遊ぶ3組の親子に今日の一文字を伺いました。



生きることは美味しいご飯から始まる！1週間がんばって、週末にみんなでご飯を食べることが幸せです。



ろばまるお さん

暑くなってきたけど子どもはとっても元気！公園が大好きなので、今日も暑いなか、思いっきり走り回っています！



なおきち さん

毎日たくさん子どもと遊んで、疲れてしっかり寝て…。1日1日を健康に過ごしたいなあと思っています。



ぐもっち さん

「今日の一文字」を募集しています

【応募写真のテーマ】

手書きで紙に書いた、「今日の一文字」の写真
(1年以内に撮影したもの)
※墨田区在住、在勤、在学の方。
※野線のない、無地の紙にお書きください。
※スマホ等で撮影した写真も可。

【応募方法】

作品の応募は電子投稿(Eメール)のみとします。以下の内容を記載し、Eメールで応募してください。

- 1) 応募者(撮影者)の名前(フルネーム、本名)
- 2) ペンネーム(掲載する際に使用)
※記載の無い場合は本名を掲載します。
- 3) 一文字にのせた思いやエピソード、コメント等(50文字以内)
- 4) 連絡先(住所、電話番号)

【応募について】

- メールの件名を、必ず「すみなか漢字投稿」としてください。
- 写真データは2メガバイト以内のJPEG形式をお願いいたします。
- お一人様何枚でも応募可能です。
- 応募1回につき添付する画像は1枚とします。
- 郵送による投稿の受付は行っておりません。
- 随時募集しています！

【応募先メールアドレス】

KYOUSEICENT@city.sumida.lg.jp

【注意事項】

個人情報の取り扱いなど、詳細は右記二次元コードより
区ホームページ「今日の一文字」募集ページをご覧ください。

その他詳細は
以下のページを
ご覧ください



女性のための カウンセリング&相談

自分自身の生き方、夫・子どもや家族との関係、夫・恋人(元夫、元恋人も含む)からのあらゆる暴力、性被害、セクハラなど…。カウンセラーがお聞きして、気持ちの整理や解決の糸口を探すお手伝いをします。ひとりで悩まずにどうぞお話しください。秘密厳守、相談料は無料です。

まずは予約のお電話を



03-5608-1771

※予約受付時間

月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)：午前8時30分～午後5時まで
土・日・祝日(年末年始を除く)：午前9時～午後5時まで

対象

女性限定
原則 区内在住・
在勤・在学

面接方法

面接あるいは電話相談で、
予約制です。

相談日時

曜日(祝日・年末年始を除く)

時間

月曜日～水曜日・金曜日

第2・第4土曜日

午前10時～午後4時まで

第1・第3木曜日

午後3時～午後8時まで

すみだにじいろ相談

自分の性や性的指向に伴う相談をはじめ、多様な性に関する様々な相談に応じています。ご本人はもちろん、家族、友人、会社の同僚、学校の先生など、どなたでも相談できます。秘密は厳守します。匿名でも大丈夫です。ひとりで悩まず、ぜひ「すみだにじいろ相談」にご相談ください。



相談日時

毎月第4木曜日
午後3時～午後7時まで

面接方法

電話相談です。

電話番号



03-5637-8680

※ご予約は不要です。直接お電話ください。相談時間は30分間です。相談中はお待たせする場合があります。恐れ入りますが、しばらくしてからお掛け直してください。

その他の相談窓口(受付時間等が変更になっている場合があるので、お問い合わせください)

相談内容	相談窓口	電話番号	受付時間
女性対象	東京ウィメンズプラザ	03-5467-2455	午前9時～午後9時まで (年末年始を除く)※面接相談は予約制
	東京都女性相談支援センター	03-5261-3110	月曜日～金曜日 午前9時～午後8時まで ※夜間・休日は03-5261-3911へ
	女性の人権ホットライン	0570-070-810	午前8時30分～午後5時15分まで (土・日・祝日・年末年始を除く)
DV	内閣府 DV相談+ (プラス)	0120-279-889	24時間受付
	DV相談ナビ	#8008	最寄りの配偶者暴力相談支援センターにつながります。相談日時は窓口により異なります。
生活困窮	墨田区生活福祉課相談係	03-5608-6154	午前8時30分～午後5時 (土・日・祝日・年末年始を除く)

すずかけから すみなかへ

墨田区男女共同参画情報誌はすずかけからすみなかへ変わりました。

すみだ共生社会推進センターの愛称は、「すみなか」ですが、本誌の名称もすずかけから「すみなか」に変わりました。

「すみなか」は「すみだ」の「すみ」と、「真ん中」「仲間」「仲良し」の「なか」を合わせた造語ですが、呼称として親しみやすく、区内循環バス「すみまるくん」「すみりんちゃん」と共通の語感であることから、区民にも親しみやすい、という意味が込められています。

また、「すみだ共生社会推進センター」の所在地が押上であり、地理的に墨田区を中心に位置すること、さらに共生社会推進の「中核」「中心」となる施設、という意味も込められています。

表紙のデザインも変わりましたので、前号以前の冊子と比べてみてください。

墨田区男女共同参画推進拠点施設

すみだ共生社会推進センター ～すみなか～

◆開館時間◆

〔月曜日～土曜日〕
午前9時～午後9時
〔日曜日・休日〕
午前9時～午後5時

◆アクセス◆

〒131-0045
東京都墨田区押上二丁目12番7-111号
TEL:03-5608-1771
FAX:03-5608-1770

電車の場合

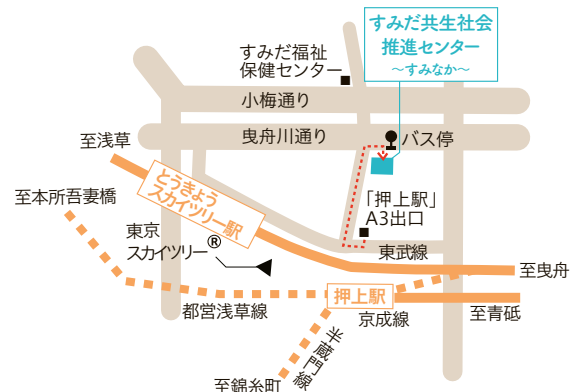


京成線・東武線・都営浅草線・
東京メトロ半蔵門線
「押上駅」下車A3出口徒歩5分
東武線
「とうきょうスカイツリー駅」下車
徒歩7分

バスの場合



都バス(錦40)
南千住駅東口～錦糸町駅前
「向島三丁目」バス停前徒歩1分
都バス(業10)
「とうきょうスカイツリー駅」徒歩8分



編集委員からひとこと

今回、第二寺島小学校をお訪ねし、どの子も明るく元気な声で「こんにちは」と挨拶をしてくれる姿に編集委員は皆、感激しました。

「児童に“SDGs”は未来への思いやりと伝えたい」と話された由良(ゆら)校長。「学校給食は楽しい」と笑顔で話す栄養士の宮崎さん。授業はもちろんですが、食を通して豊かで温かみのある人間が育まれていると感

じました。そしてこころよく迎えてくださった教職員の皆さんに「ああ～ここは安心して居られる場所だなあ～」としみじみと思いました。

今、裕福と思えるこの日本にさえ、給食でしか栄養を摂れない子どもがいると聞きます。子どもにとって等しく安心できる居場所として、学校で楽しく給食が食べられる日が続くことを心から願います。(川嶋)

すみなか編集委員会「特集」P4～P7、「こんにちは すみださん」P12担当
浅井、川嶋、木ノ内、高林、横山(五十音順)

墨田区立竪川中学校
主任栄養教諭

ひだか こうすけ

日高 耕佑さん

「食育」で子どもの

未来を築きたい



全国の小中学校に「栄養教諭」という先生がいることを知っていますか。

「栄養教諭」制度は、食生活を取り巻く社会環境が大きく変化し、子どもたちの食生活の乱れが心配されるようになったため、2005（平成17）年から始まった新しい資格制度です。令和6年度現在、東京都では87名、墨田区内には2名の先生しかいません。仕事の内容や栄養士と何が違うのかなどかがいました。

「栄養教諭」は栄養士と教諭の両方の資格を持ち、学校給食の献立作成、調理業務などの栄養士としての仕事と、教諭として食育の授業などで直接生徒を指導します。栄養の専門家である教育者として学校の教壇に立つことができる点が栄養

士との一番の違いです。

家庭科、保健体育、総合学習などの時間に教科の先生と連携しながら授業をします。望ましい食事の形、生活習慣病の話や家庭科の調理実習での指導もします。調理実習の前に同じ献立を給食で出して、味や切り方への関心を深めるなどの工夫をしています。食品ロスを減らす努力をしている企業での職場体験も企画しています。また、食事を楽しく食べるためのマナーや、食べ物を作ってくれる人への感謝の気持ちを持つことも伝えています。

4年前に主任栄養教諭になり、区内に限らず若手の栄養士向けの講義や講演もしています。午前中に給食の仕事をして午後から出かけることが多いです。子どもたちにきちんと望ましい

食事を提供できる人を増やしていきたいという思いがあります。

子どもの頃から食べるのが好きなこともあって、食に携わりたいと思い、栄養士の資格を取りました。病院で働いたこともありましたが、子どもたちに健康のためのきちんとした教育を行っていききたいと思うようになりました。

東京都では栄養教諭になるには6年以上の栄養士経験が必要なので、江戸川区の小学校で栄養士として6年勤め、資格を取って栄養教諭になりました。栄養教諭として練馬区で6年間勤め、4年前に竪川中学校にきました。栄養士という職種自体女性が多く、江戸川区の小学校で勤めていた頃、男性の栄養士は約100人中2人くらいしかいま

ませんでした。でも在学中から男女の差を意識したことにはなかったです。

栄養教諭になり、日々変化する情報を取り入れたら、新しいことに挑戦するようになったことで視野が広がったと感じています。食育を通して、子どもの将来の基礎となるものを与えていけたらと考えています。

多岐にわたる仕事を明るく精力的にこなしている日高先生のお話をうかがい、健康な身体を作る基本となる「食」の教育は、子どもたちに欠かせない大切な教育であることを改めて強く感じ、子どもたちのために「栄養教諭」が各校に配置されるようになるのかなと思いました。

（木ノ内）

